

道を拓く。先進的な農林業を学べる2学部

修業期間：1年

林業研修部

Faculty of Forestry

和歌山県の豊かな森林資源を有効活用するため、実践的な技術や知識を持つ第一線で活躍できる人材を育成します。

POINT 01 少数で密度の濃い実技研修

- ・徹底した個別指導
- ・チェーンソーでの伐倒や林業用重機の機械操作
- ・実習時間が充実

POINT 02 最先端機材を活用した研修

- ・傾斜伐倒練習機（国内初導入）、森林計測用レーザースキャナ、高性能林業機械シミュレータ、風倒木処理練習機、大型ドローン、油圧式集材機・架線式グラブなどを用いた研修

POINT 03 林業に必要な14の資格などの取得

- ・伐木（チェーンソー）や高性能林業機械（伐木・走行集材・簡易架線）、車両系建設機械などの林業に欠かせない資格の取得

POINT 04 安全教育の徹底

- ・林業で最も怖い事故の防止は最重要
- ・最先端の機材を使い徹底した安全教育（特にチェーンソー）

POINT 05 給付金を活用し、研修期間中の必要経費に充当

- ・年間最大約140万円（林業就業が条件、年齢制限あり）
- ・チェーンソー用ユニフォームなどの購入補助（林業就業が条件）

POINT 06 一人ひとりにきめ細やかな就職指導

- ・県内求人事業体に関する豊富な情報
- ・充実したインターンシップ研修（就業条件、職場環境等の確認可能）

POINT 07 就職後も続く同期生や講師との交流

- ・就職後、他の職場の同期生や講師とのつながりはとても大切

和歌山県農林大学校

[HP] <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/nourindaigaku/index.html>



■農学部（専修学校）

〒649-7112
和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降 422
TEL：0736-22-2203 FAX：0736-22-7402
E-mail：e0709011@pref.wakayama.lg.jp



公共交通機関	和歌山	JR和歌山線 約60分	中飯降	徒歩 約10分	農学部
	橋本	JR和歌山線 約10分	中飯降	徒歩 約10分	
車	和歌山方面より	京奈和自動車道 紀北かつらぎIC		約10分	
	奈良方面より	京奈和自動車道 高野口IC		約8分	

■林業研修部

〒649-2103
和歌山県西牟婁郡上富田町生馬 1504-1
TEL：0739-47-4141 FAX：0739-47-4150
E-mail：e070912@pref.wakayama.lg.jp



公共交通機関	紀伊田辺	JR紀勢本線 約10分	朝来	徒歩 約25分	林業研修部
	白浜	タクシー 約20分 (8.5km)			
車	和歌山方面より	紀勢自動車道 上富田IC		約10分 (6km)	

和歌山県農林大学校

Wakayama Prefectural Academy of Agriculture and Forestry

■農学部（専修学校） ■林業研修部



さあ、
新たな可能性を
見いだそう。

和歌山県で農林業を学び、県内農林業の担い手への

修業期間：2年

農学部

Faculty of Agriculture

和歌山県の農業を振興するため、地域リーダーとして活躍できる意欲と能力を持った人材を育成します。

POINT 01 充実の教育体制

- ・学校教育法第124条に基づく県立の専修学校
- ・経験豊富な県農業関係技術職員（試験場研究員・普及指導員）、大学や企業などの外部講師による実践的な教育
- ・全授業時間の半分は実習

POINT 02 時代をリードする技術・システムを習得

- ・農業散布用ドローン、IoT機器などを取り入れた栽培管理の授業
- ・持続可能な農業について理解を深める1年次からの「GAP」授業

POINT 03 将来役立つ資格などの取得と「専門士」の称号

- ・大型特殊（農耕用）、毒物劇物取扱者など11の資格の取得
- ・卒業時に与えられる「専門士」の称号は、短期大学卒業と同等の資格
- ・卒業後は4年制大学への編入が可能

POINT 04 高い県内就職率

- ・「インターンシップ」や「就職ガイダンス」などを通じた細やかな進路指導
- ・専門的な技術や知識、スキルを生かした職種への就職（農協、農業法人、農業資材・機械・加工、市場流通関係）

POINT 05 少ない経済的負担

- ・授業料は年間約12万円（別途教材費・食費等が必要）
- ・日本学生支援機構の奨学金の受給が可能

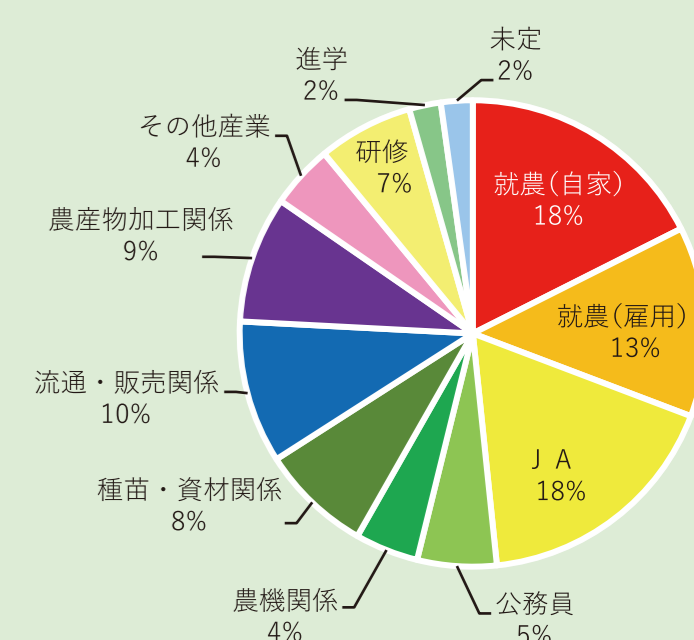
POINT 06 学生寮・食堂完備

- ・男子寮、女子寮完備
- ・入寮生は3食、通学生は昼食提供（授業日のみ）

POINT 07 広がる多彩な人脈

- ・100年間で培われた幅広い人脈
- ・県内外から集まる多様な仲間たち
- ・農業分野で活躍する先輩・同級生

農学部進路状況



和歌山県農林大学校

定員30名

園芸学科

Department of Horticulture

果樹・野菜・花きの3コースに分かれ、県内で栽培されている多様な品目の専門的な栽培技術と知識を習得し、スマート農業などの授業で先進的な技術・経営を学びます。

果樹コース

カキ、柑橘類、ウメ、モモなど県内で主要な品目について、高品質安定生産技術を学びます。



野菜コース

イチゴの県オリジナル品種「まりひめ」やミニトマト、タマネギなど、施設栽培・露地栽培は場で、実践的な栽培技術を学びます。



花きコース

出荷量日本一のスターチスをはじめ、キク、カーネーション、ストック、ハボタン、花壇苗など多様な品目の栽培技術を学びます。



定員10名

アグリビジネス学科

Department of Agribusiness

1年生では園芸学科と同じカリキュラムで栽培技術を学び、2年生からは栽培技術だけではなく、農産物の加工、農業経営や起業に関する知識、ポップやラベルのデザインなどを学びます。



校外学習
(起業演習)



プロジェクト学習
(加工品の企画)




食品加工演習


Topics 持続可能な農業を学ぶ。そして、自ら取り組む。

カキとトマトで国際認証であるGLOBAL G.A.P.を取得

農業生産における食品安全・環境保全・労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取組を「GAP」といいます。和歌山県農林大学校では、このGAP教育を1年生から開始し、2年生では学生中心となって認証取得に挑戦します。カキとトマトでGLOBAL G.A.P.認証を取得しており、カキは2020年から4年連続、トマトは2021年から3年連続取得しました。食のグローバル化に対応した国際水準の実践的な生産工程管理を習得することができます。



計画立案




現地審査



認証書授与式

目標とする資格・検定

- 大型特殊自動車（農耕車）
- 刈払機取扱作業安全衛生教育
- 危険物取扱者（乙種4類）
- 小型車両系建設機械（整地等）特別教育
- 狩猟免許（わな猟）
- 毒物劇物取扱者（一般）
- 日本農業技術検定2級
- 農業簿記3級
- フォークリフト運転技能
- 食品衛生責任者（アグリビジネス学科）
- フラワー装飾技能士3級（花きコース）



Campus LIFE

幅広い農業実習、技術研修やイベント・行事を実施しています。

4月 April	●入学式 ●春のレクリエーション ●試験場見学（1年）	10月 October	●試験場研修（1年園芸学科） ●販売研修（1年アグリビジネス学科） ●秋のレクリエーション ●インターンシップ研修（1年）
5月 May	●東海近畿大学校スポーツ大会	11月 November	●高野山登山（1年） ●収穫感謝祭・農林大祭
6月 June	●インターンシップ研修（2年）	12月 December	●意見発表会（1年） ●プロジェクト発表会（2年） ●冬期休校
7月 July	●農業体験研修（1年） ●県外研修（2年） ●夏期休校	1月 January	●後期試験 ●卒業論文発表会 ●卒業式（2年）
8月 August	●前期試験	2月 February	●就職ガイダンス（1年） ●学年末休校
9月 September	●市場流通研修（2年）	3月 March	

※実施時期や内容は変更する可能性があります。



農業体験研修



県外研修



高野山登山

Graduates'Voice

—社会で活躍する卒業生たち—

目指せ！売上UP！！

自家就農（かつらぎ町）

井本 優也さん 園芸学科 果樹コース 2022年2月卒業 紀北農芸高校出身

有限会社ヒカル・オーキッド（雇用就農）

農生 七海さん 園芸学科 花きコース 2021年2月卒業 有田中央高校出身

農林大での2年間で今の自分に繋がっています

Q.作っている品目は？
カキ（刀根、平核無、富有）を中心に、ウメとかんきつも作っています。

Q.就農したきっかけは？
小さい頃から、家族が農作業をしているのを見て自然に農業を継ごうと思っていました。一度就職することも考えましたが、早い目に始めたほうがよいだろうと思い、卒業後すぐに就農しました。

Q.学生時代の思い出は？
GLOBAL G.A.P.の取り組みを通じて、みんなで協力できたのが印象に残っています。農業の管理方法（冷暗所に保管、目に入ったときはどう対処するか？など）を把握しておくことや記録の必要性などを学びました。もちろん、県外出身の同級生とも仲良くなれたのも良い思い出です。少人数だからこそ、すぐに仲良くなれました。

Q.農林大学校の学びで役に立っていることは？
選果です。収穫のピーク時は数も多くなるのでスピードが大事です。早速、即戦力になれたと感じました。

Q.将来の夢は？
現在は目の前の作業で精一杯ですが、規格外の果実をどうやってお金にするか工夫したり、新たな品目、品種を導入したりして売り上げを上げたいです。

定員10名

林業経営コース

Forestry administration course

林業経営に必要な基本知識、経営分析、経営管理の手法から、林産物の加工・流通までを体系的に学習し、現場の作業に必要な資格取得を目指します。

基本能力

林業労働と労働安全衛生や丸太の価格の計算など林業に必要な基礎知識を学びます。



造林・育林技術

木を植え、手入れし、伐り出して出荷するまでの技術について学びます。



森林・林業経営

森林を管理していく上で必要な計画の立て方や木材生産について学びます。



林業機械

林業に用いられる重機や機械について学びます。



森林路網・計測

森林情報や森林GIS、作業道の作設技術などについて学びます。



木材利用

木材の加工や木造建築について学びます。



Topics 安全な作業を繰り返し練習する。

最先端の研修機材を活用し、安全で効率的な技術の習得を目指します。

伐倒練習施設は、現場を再現し、木材の伐倒を繰り返し練習できる施設です。伐倒の精度を狂わせる「斜面」「木の重心」「体のバランス」など、様々な「傾き」を想定した伐倒練習が可能です。

他にも高性能林業機械の操作練習を行うシミュレータや大型ドローンによる林業用資材運搬など様々な最先端の研修機材を用いて研修を行っています。また、令和4年度からは油圧集材機と架線式グラブを用いた新たな架線集材システムの研修も行っています。



伐倒練習施設



油圧集材機



高性能林業機械シミュレータ



大型ドローンの操作

目標とする資格・検定

- 普通救命講習
- 刈払機安全衛生特別教育
- 伐木等の業務に係る特別教育
- クレーン取扱業務等特別教育
- 機械集材装置の運転に係る特別教育
- 不整地運搬車運転技能
- 伐木機械の運転業務に係る特別教育
- 走行集材機械の運転業務に係る特別教育
- 簡易架線集材装置の運転業務に係る特別教育
- 車両系建設機械（整地等）運転技能
- 車両系建設機械（解体）運転技能
- 小型移動式クレーン運転技能
- 不整地運搬車運転技能
- 玉掛け技能
- 荷役運搬機械等によるはい作業従事者安全教育

スキラップコース

個々の知識や技術のスキルアップ、資格の取得を目指し、林業事業者において中核となる人材を育成します。

すでに林業に従事されている方はこちら

研修過程

- 林業技能作業士育成研修
- 林業架線技術者育成研修
- 高度伐木技術者育成研修



林業架線技術者育成研修



高度伐木技術者育成研修

Graduates'Voice

—社会で活躍する修了生たち—

将来は、会社を牽引する立場に

株式会社中川

繁野 秀樹さん 2019年3月修了

基本からしっかり学べました

大辺路森林組合

吉田 栄太郎さん 2021年3月修了

Q. 林業に興味を持ったきっかけは？
以前から山に関わる仕事に興味があり、林業就業支援講習の中で現場見学や実習を体験し、林業のやりがいを感じました。

Q. 林業に興味を持ったきっかけは？
最初は、親の知り合いの勧めで農林大学校の事を知って、色々な資格が取れると聞いて入学してみようと考えました。農林大学校で林業について学ぶうちに、林業の仕事に就きたいと思いはじめました。

Q. 農林大学校の研修の中で印象に残っている研修は？
高性能林業機械の研修が一番印象深かったです。機械を使って木材を運搬したり、グラブ等で木材をつかんで別の場所へ運んだりするのが面白かったです。

Q. 大辺路森林組合での仕事内容は？
今は大辺路森林組合の事務所、経営計画の作成をしたり、組合員の山の管理をしたりしています。

Q. 株式会社中川での仕事内容は？
地植えや植栽、下草刈りなどの造林・育林作業をしています。

Q. 次の目標は？
10年後には基礎から応用まで様々な技術を身につけた作業班長になりたいと思っています。

入試情報

農学部

学生・研修生を募集しています。詳しくはHPをチェック！

推薦入学試験 一般入学試験（前期） 一般入学試験（後期）

林業研修部

選考試験（前期） 選考試験（後期）

和歌山県農林大学校

